

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成24年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(東京国立博物館)	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	東京国立博物館等で使用する電気	
契約締結日	平成25年3月22日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社F-Power	
入札経緯及び結果	平成25年1月24日 入札公告	
	平成25年3月19日 関係書類提出締切	
	平成25年3月22日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	本件は極めて単純な業務であり、仕様書の見直しは難しい。
②業務等準備期間の十分な確保	○	電気供給には長い準備期間を要さない。
③公告期間の見直し	○	公告期間を54日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前より書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	政府のイニシアチブを待って検討する予定である。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
-		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組はほぼ実施されている。引き続きこれらの取組を続けられたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一者応札改善の取組みを継続したい。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。